年間授業計画 新様式例

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 芸術 科目 発展美術

教 科： 芸術　　科 目： 発展美術　　単位数： 1 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

使用教科書：（ 光村図書「美術２」 ）

教科 芸術 の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深め、意図に応じて表現方法を追求し、個性を豊かで創造的に表すことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】造形的なよさや美しさ、美術の働きについて考え、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

科目 発展美術 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を豊かで創造的に表すことができる。	造形的なよさや美しさ、独創的な表現の意図と美術の働きについて考え、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めている。	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感情と美意識を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養っている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 絵・彫	表現 デ	表現 映	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識及び技能】 主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 映像表現の視覚的な要素などの効果的な生かし方について考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練る。 【学びに向かう力、人間性等】 絵コンテをもとに、主体的に表現したいものに対する自分の思いと向き合い、映像の構成を工夫して表現の創造活動に取り組む。	制作活動①映像 「アニメーションをつくろう」 コマ撮りアニメの技法 絵コンテ作成 アニメーション制作			○	○	【知識及び技能】 主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表現している。 【思考力、判断力、表現力等】 映像表現の視覚的な要素などの効果的な生かし方について考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。 【学びに向かう力、人間性等】 絵コンテをもとに、主体的に表現したいものに対する自分の思いと向き合い、映像の構成を工夫して表現の創造活動に取り組んでいる。	○	○	○	5
	【知識及び技能】 造形的な特徴をもとに陰影をつけ、立体としての物の見方を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 身近なものを見つめ、感じ取った特徴から形や質感、陰影について考え、創造的な表現の構想を練る。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に身近なものを見つめ、感じ取った特徴やものに対する自分の思いなどをもとにした表現の創造活動に取り組む。	制作活動② 鉛筆デッサン	○				【知識及び技能】 造形的な特徴をもとに陰影をつけ、立体としての物の見方を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 身近なものを見つめ、感じ取った特徴から形や質感、陰影について考え、創造的な表現の構想を練っている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に身近なものを見つめ、感じ取った特徴やものに対する自分の思いなどをもとにした表現の創造活動に取り組んでいる。	○	○	○	2
	【知識及び技能】 形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、光や陰影、奥行きなどの造形的な特徴などをもとに、主題を追求して創造的に表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 モチーフに対するイメージや質感などを捉え、形や色、構図や陰影について考え、創造的な表現の構想を練る。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にモチーフを見つめ、感じ取った特徴をもとに表現の創造活動に取り組む。	制作活動③静物画 （モチーフ各種、キャンバス）	○			○	【知識及び技能】 形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、光や陰影、奥行きなどの造形的な特徴などをもとに、主題を追求して創造的に表現している。 【思考力、判断力、表現力等】 モチーフに対するイメージや質感などを捉え、形や色、構図や陰影について考え、創造的な表現の構想を練ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にモチーフを見つめ、感じ取った特徴をもとに表現の創造活動に取り組んでいる。	○	○	○	6
2学期	【知識及び技能】 日本や諸外国の文様に関心をもち、動植物やものの形や色の特徴などから主題を生成する。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の美術作品のよさや美しさを感じとるとともに、日本美術の特徴や現代の扇絵について考え、見方や感じ方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に扇絵のよさや美しさを感じとるとともに、日本美術の特徴や現代の扇絵の工夫などについて考え、見方や感じ方を深める。	制作活動④日本の伝統的な美術にふれる 『扇の絵付け』 日本の伝統文化に触れる 扇の仕組み 伝統的技法を用いた扇の絵付け	○	○		○	【知識及び技能】 日本や諸外国の文様に関心をもち、動植物やものの形や色の特徴などから主題を生成している。 【思考力、判断力、表現力等】 主題をもとに形や色のパターン、構成などを工夫して構想を練ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に扇絵のよさや美しさを感じとるとともに、様々な伝統的な表現技法の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。	○	○	○	5
	【知識及び技能】 主題に合った版画の表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 主題に応じて表現形式について考え、個性豊かで創造的な版画表現の構想を練る。 【学びに向かう力、人間性等】 版画作品を対話的に鑑賞し合い、作者の意図や工夫を感じ取る。	制作活動⑤版画 『多色刷り版画』 版画の歴史 下絵づくり 版を彫る 刷り	○	○		○	【知識及び技能】 主題に合った版画の表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表現している。 【思考力、判断力、表現力等】 主題に応じて表現形式について考え、個性豊かで創造的な版画表現の構想を練っている。 【学びに向かう力、人間性等】 版画作品を対話的に鑑賞し合い、作者の意図や工夫を感じ取っている。	○	○	○	9
3学期	【知識及び技能】 形や色、素材、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、本のデザインを、全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 様々な本の装丁デザインを比較して、目的や作者の立場に立ったデザインの意図を感じ取り、形や色、構成、質感の工夫などについて考え、見方や感じ方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に様々な本の装丁デザインを鑑賞し、形や色、構成、質感の工夫などを考えるグループでの活動に取り組む。	制作活動⑥平面デザイン応用 『本の装丁デザイン』 本の装丁作家のドキュメンタリー 本のデザインの歴史 デジタルデザインを用いたブックカバー制作 （Adobe Expressを活用したタブレット等ICT機器の活用）		○		○	【知識及び技能】 形や色、素材、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、本のデザインを、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 様々な本の装丁デザインを比較して、目的や作者の立場に立ったデザインの意図を感じ取り、形や色、構成、質感の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に様々な本の装丁デザインを鑑賞し、形や色、材料、質感の工夫などを考えるグループでの活動に取り組んでいる。	○	○	○	6
	【知識及び技能】 美術史の流れをつかみ、各作家の作風や作品の意図を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 画家の生涯と作品に関心をもち、美術の歴史から多様な考え方や作品の意図を感じ取る。 【学びに向かう力、人間性等】 調べて分かったことや考えたことを共有し合い、他者の考えに関心をもち、作家や作品の見方や感じ方を深める。	鑑賞活動 （ルネサンス以降～現代美術） 美術史 探求学習 タブレット等ICT機器 生徒の調査・発表				○	【知識及び技能】 美術史の流れをつかみ、各作家の作風や作品の意図を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 画家の生涯と作品に関心をもち、美術の歴史から多様な考え方や作品の意図を感じ取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 調べて分かったことや考えたことを共有し合い、他者の考えに関心をもち、作家や作品の見方や感じ方を深めている。	○	○	○	2 合計 35